

あい ち あたら まな かた し
愛知から 新しい学び方のお知らせ

ら ー け ー し ょ ん ひ 「ラーケーションの日」

ラ ー ニ ン グ バケーション
Learning (まな び) (学び) + Vacation (きゅうか 休暇)



あい ち け ん か て い し ゅ た い て き ま な た い け ん て き ま な お う え ん
愛知県では、家庭での主体的な学び・体験的な学びを応援するために、
「ラーケーションの日」をつく

こ ど も ま な お や や す く あ へ い じ つ
子供の学び (Learning) と、親の休み (Vacation) を組み合わせ、平日
こ ど も い っ し ょ が く し ゅ う か つ ど う け い か く
に子供と一緒に学 習 活動を計画しませんか。

れ い わ ね ん が つ
令和8年4月

あい ち け ん き ょ う い く い い ん か い
愛知県教育委員会
と よ は し し き ょ う い く い い ん か い
豊橋市教育委員会

ラーケーションの日とは

愛知県では、「休み方改革」プロジェクトとして、ワーク・ライフ・バランスの充実に取り組んでいます。

平日に、学校外(家や地域)で、学習活動を家族で考え、計画し、実行することができる日——それが「ラーケーションの日」です。

「ラーケーションの日」は、学校を休んでも通知表には欠席と書かれません。

「ラーケーションの日」の前までに学校に連絡をし、1年間に3日まで取ることができます。

ラーケーションの日 活動例

「学びのキーワード」や、下の例を参考に、「何について学ぶか」を子供と話し合うことが大切です。学校の外でしかできない学習を、子供と一緒に計画しましょう。

■ 学びのキーワード ■

自然・科学・環境・実験・観察・産業・スポーツ・文化・芸術・歴史・地理・伝統芸能・国際理解・福祉・SDGs・見学・創作・鑑賞・キャリア…

古い建物などに行こう

平日なら、古い建物をゆっくり見たり、ガイドさんから詳しい説明を聞いたりすることができます。



近所の公園の植物を調べよう

庭や公園にある植物を、親子で一緒に調べてみましょう。家の近くにも学べるものはたくさんあります。



家族と一緒に野菜などを育てよう



家族と一緒に野菜などを育てよう。野菜の育て方を勉強したり、野菜を育てている人たちの気持ちを想像したりしよう。

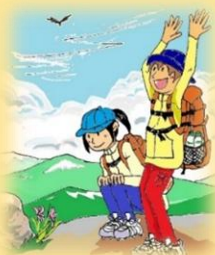
親子で絵を描こう



家の近くにも、素敵な景色はあります。家族と一緒に絵をかくて、お互いの上手なところを見つけよう。

自然の中に出かけよう

自然の中で素敵な景色を見たり、鳥の声を聞いたりしよう。自然を観察すると多くのものが見つかります。



家族で料理を作ろう

家庭科の授業で学んだ料理を家族で作ろう。家族と一緒にオリジナルの料理を作ると楽しいですよ。



ラーケーションの日 とど で なが 届け出の流れ

1 計画を立てる

子供と一緒に、何について学ぶか話し合い、計画する。

計画すること

- ① 活動する日 ② 活動する場所 ③ 学ぶこと

<気をつけること>

- ☐ 年に3日まで取ることができます。
- ☐ 保護者等と一緒に活動することが必要です。
- ☐ 「ラーケーションの日」の授業の内容は、家で勉強します。
- ☐ 家の近くの場所でも学べます。遠くに出かける必要はありません。

※ 県の Web ページ「ラーケーションの日」ポータルサイトには、計画づくりに活用できる「ラーケーションカード」や、いろいろな学びができる場所を紹介しています。参考にしてください。



「ラーケーションの日」ポータルサイト



「ラーケーションの日」活動例

2 届ける

アプリ、連絡帳、電話など、学校の指定する方法で届ける。

<気をつけること>

- ☐ 休む前に連絡することが必要です。
- ☐ 豊橋市では、前月の15日までに連絡した場合は、給食を止めたり、注文したりすることができます。それより後に連絡した場合は、給食の材料の注文が終わっているので、給食を止めたり、注文したりできません。給食を止めている場合は、弁当を持ってきます。
- ☐ 学校で大切な行事があるときは、ラーケーションの日を取ることができません。

※ ラーケーションの日を取ることができない日は、お子さんの通う学校に聞いてください。

3 ラーケーション

子供と一緒に、学校の外で体験したり学んだりする。

4 振り返る

学んだことについて子供と話し合ったり、次回の計画を考えたりする。



Q1 愛知県は、どうして「ラーケーションの日」を作ったのですか。

A1 「休み方改革」プロジェクトとして、愛知県ではワーク・ライフ・バランスの充実に取り組んでいます。「ラーケーションの日」はその一部です。土曜日に働いている人が約45%、日曜日に働いている人が約30%います。休みの日に子供と一緒に過ごすことができない家族もいます。そうした家族でも、仕事は休みの平日に、子供と一緒に勉強できる日として「ラーケーションの日」を作りました。

Q2 「ラーケーションの日」を続けて取ることはできますか。また、残った日数は、次の年に繰り越すことはできますか。

A2 「ラーケーションの日」を続けて取ることはできますが、残った日数を次の学年に繰り越すことはできません。

Q3 「ラーケーションの日」に、どこかへ旅行に行ってもよいのですか。

A3 ラーケーションは、学び（Learning）＋休み（Vacation）ですので、「学び」が必要です。学習活動があれば、ラーケーションとして、旅行に行くこともできます。授業の代わりに活動ですので、家族で学習内容をよく話し合って計画してください。どこかへ行かなくても、ラーケーションです。

Q4 どのような活動であればラーケーションになるのですか。

A4 ラーケーションは、①家族で一緒に、②学習活動の両方が必要です。前ページの「学びのキーワード」や活動例などを見て、子供と話し合い、「何を学ぶか」を考えてください。家の近くの間所でも、学べることはたくさんあります。

Q5 昨年度と比べて変わったことはありますか。

A5 給食の材料を正しく注文し、フードロスを減らすために、昨年度の途中から届け出の期限が変わりました。前月の15日を過ぎて「ラーケーションの日」の届け出をした場合は、給食を止めたり、注文したりすることはできません。なお、「ラーケーションの日」の届け出は、前日までできます。

＜わからないこと・困ったことがある時は＞

■ 制度について

■ 届け出などについて

愛知県教育委員会

豊橋市教育委員会

子どもが通っている学校

義務教育課

学校教育課

052-954-6799

0532-51-2826